統計をみよう

関東農政局統計部
平成30年６月５日

関東農政局管内の麦類、豆類及び工芸農作物

１　麦類

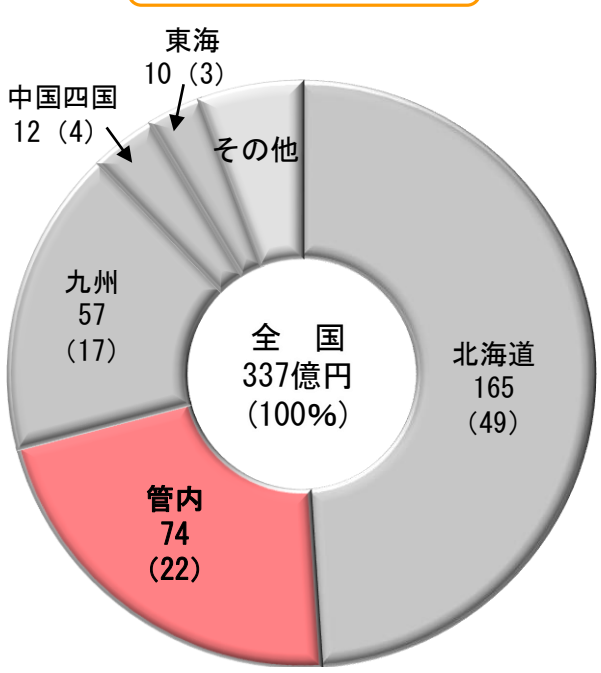
（１）麦類の産出額　－生産農業所得統計から－

ア　全国及び関東農政局管内（平成28年）

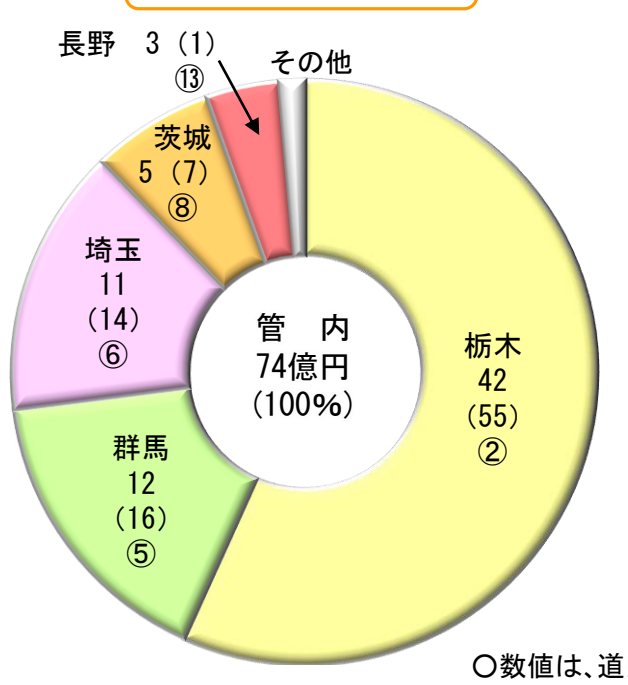
○　関東農政局管内（以下「管内」という。）の麦類の産出額（平成28年）は74億円（注１）で、全国の約２割を占めています。
○　管内県別にみると、栃木県が42億円（管内計に占める割合55%（全国２位））で最も多く、次いで群馬県が12億円（同16%（同５位））、埼玉県が11億円（同14%（同６位））の順となっています。
○　品目別にみると、二条大麦が50億円で最も多く、次いで小麦が20億円の順となっています。

麦類の産出額（平成28年）

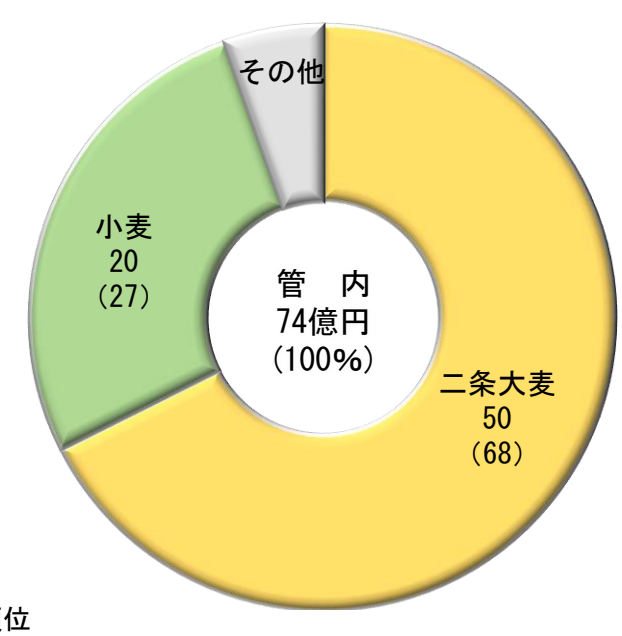
全国・農政局別



県別（管内）



品目別（管内）

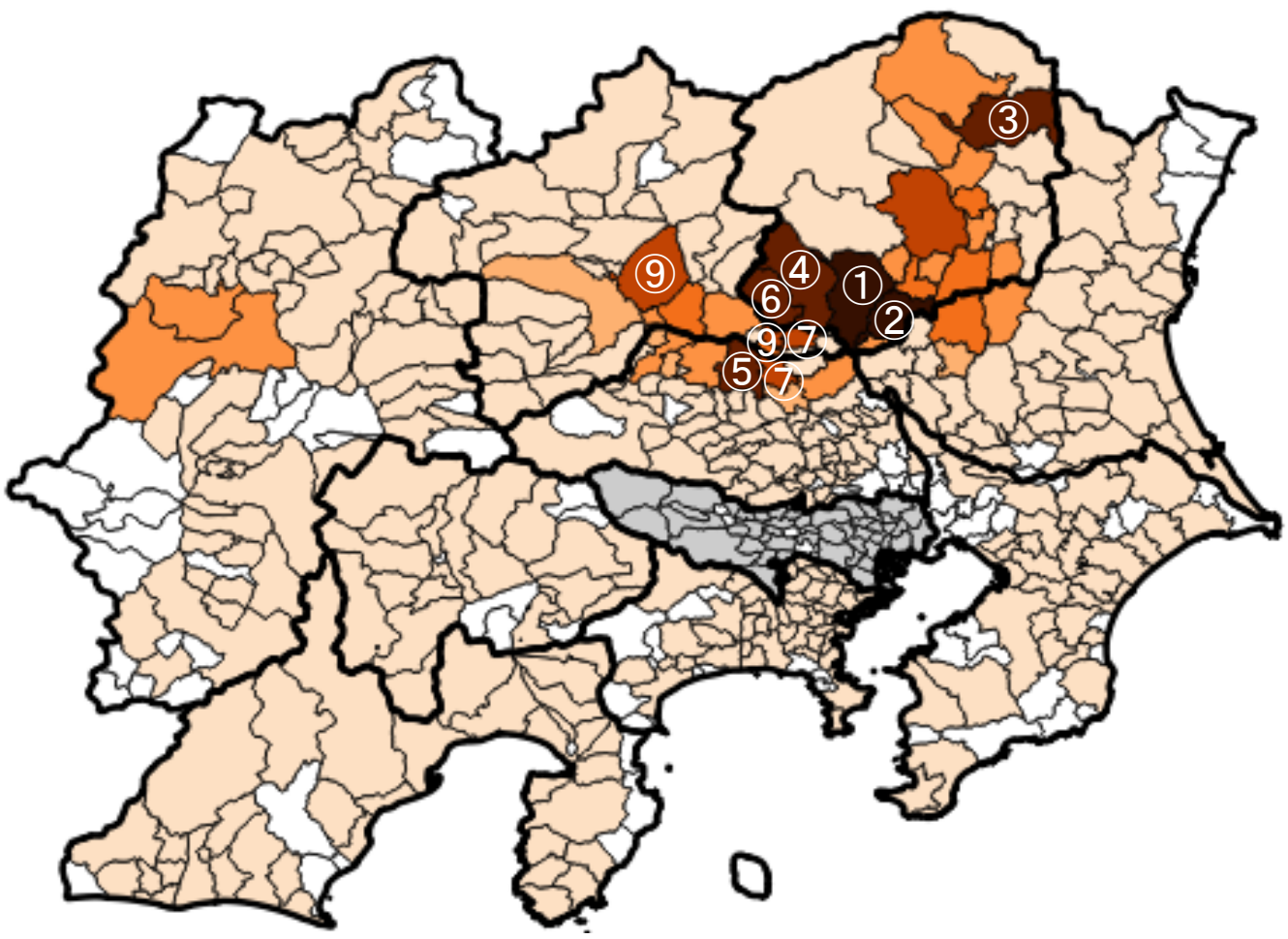


○数値は、道県順位

注：１　麦類の管内の産出額は、東京都を除いた管内各県の産出額（億円単位）の合計値である。
　　２　全国の産出額は、都道府県値を積み上げたものである（以下同じ。）。
　　３　管内及び品目別産出額の構成比については、表示単位（億円）で算出した（以下同じ。）。

イ　市町村別農業産出額（推計）（平成28年）

麦類の産出額（市町村別）（平成28年）



管内上位10市町村（平成28年）

単位：億円

順位	都県	市町村	産出額
1	栃木県	栃木市	9.8
2	栃木県	小山市	6.7
3	栃木県	大田原市	4.2
4	栃木県	佐野市	3.8
5	埼玉県	熊谷市	3.4
6	栃木県	足利市	3.3
7	群馬県	館林市	2.5
7	埼玉県	行田市	2.5
9	群馬県	前橋市	2.4
9	群馬県	邑楽町	2.4

- 秘匿措置
- 産出額なし
- 3,000万円未満
- 3,000万 － 1億円
- 1億 － 3億円
- 3億 － 5億円
- 5億円以上

注：１　地図上の東京特別区及び政令指定都市の境界は区単位となっているが、産出額は特別区計及び政令指定都市計である（以下地図グラフにおいて同じ）。
　　２　「秘匿措置」とは、個人、法人又はその他の団体の個々の秘密に属する事項を秘匿するため、統計数値を公表しないもの（以下同じ。）。

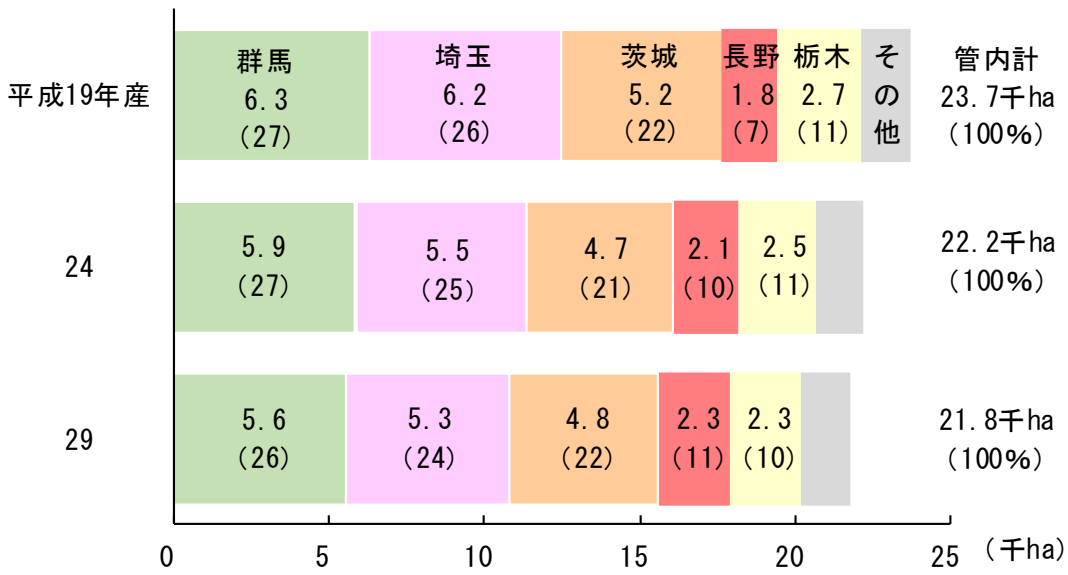
1　麦類（続き）

（２）麦類の生産動向　－作物統計調査結果から－

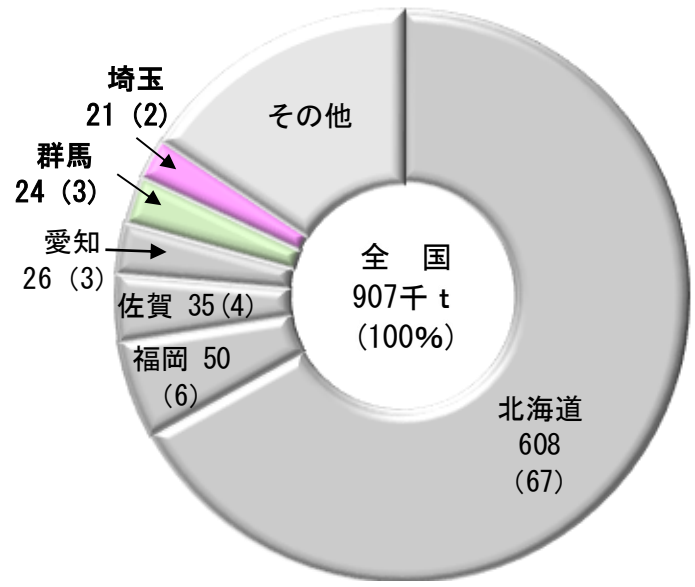
ア　小麦

○　管内の小麦の作付面積（平成29年産）は２万1,800haで、24年産に比べ400ha（２％）減少しており、都県別にみると群馬県が5,570haで最も多く、次いで埼玉県が5,250ha、茨城県が4,780haの順となっています。
○　小麦の都道府県別収穫量（平成29年産）をみると、群馬県が２万4,300ｔで全国５位、埼玉県が２万1,200ｔで同６位となっています。

作付面積の推移（管内）

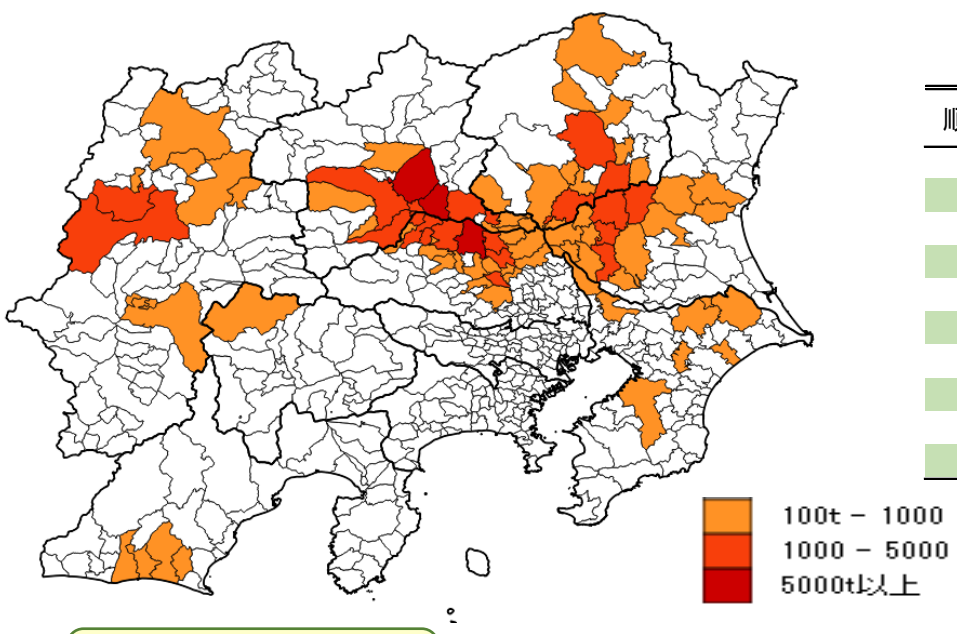


収穫量（平成29年産）



注：　作付面積及び収穫量等の構成比については、表示単位未満の数値で算出しているため、表示上の数値で算出した構成比と一致しない場合がある（以下同じ。）。

市町村別収穫量（管内）（平成29年産）（100t以上）



管内上位10市町村

単位：t

順位	県	市町村	収獲量
1	埼玉県	熊谷市	7,020
2	群馬県	前橋市	6,240
3	群馬県	伊勢崎市	5,450
4	茨城県	筑西市	3,720
5	群馬県	太田市	2,760
6	長野県	安曇野市	2,440
7	群馬県	高崎市	2,380
8	群馬県	玉村町	2,350
9	埼玉県	深谷市	2,160
10	長野県	松本市	2,140

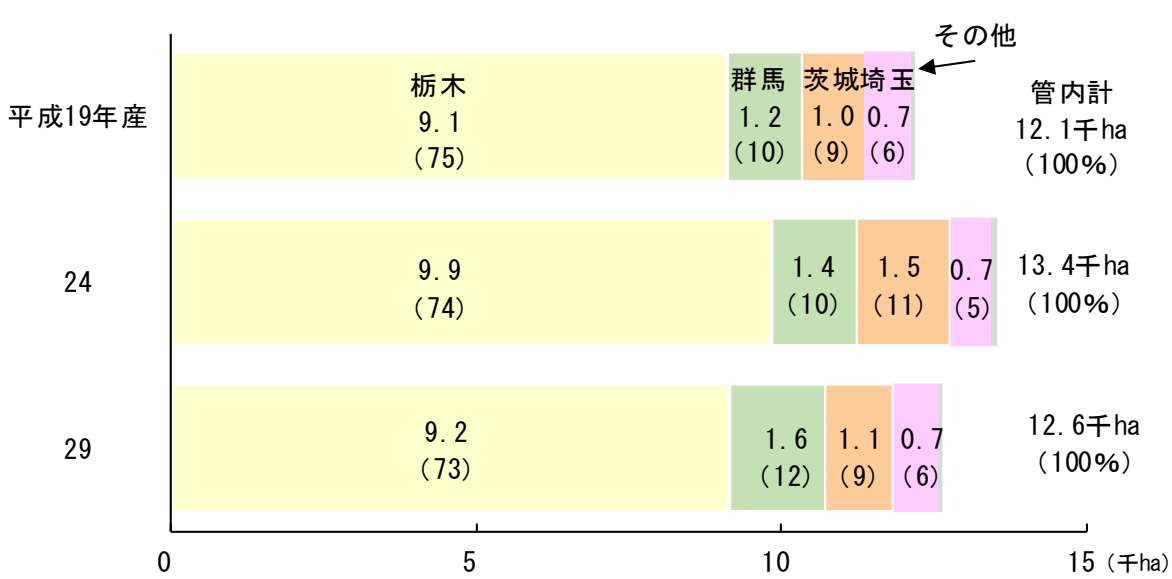
小麦の主な用途

うどん、パン、中華麺、菓子

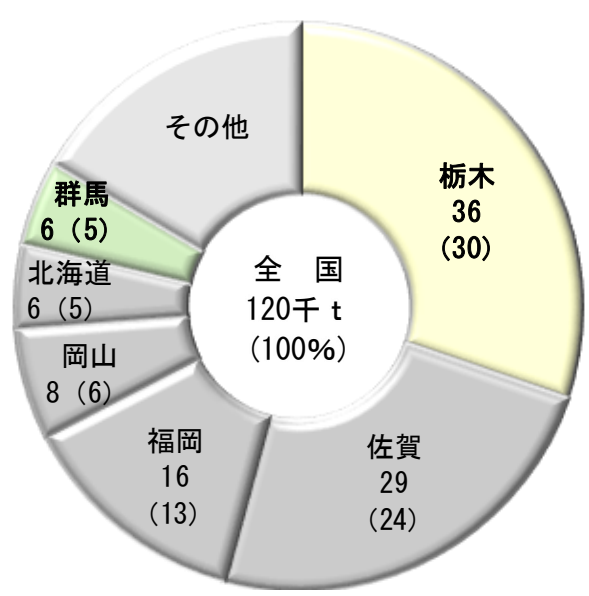
イ　二条大麦

○　管内の二条大麦の作付面積（平成29年産）は１万2,600haで、24年産に比べ800ha（６％）減少しており、都県別にみると栃木県が9,160haで最も多く、次いで群馬県が1,570ha、茨城県が1,110haの順となっています。
○　二条大麦の都道府県別収穫量（平成29年産）をみると、栃木県が３万6,200ｔで全国１位、群馬県が5,760ｔで同６位となっています。

作付面積の推移（管内）



収穫量（平成29年産）

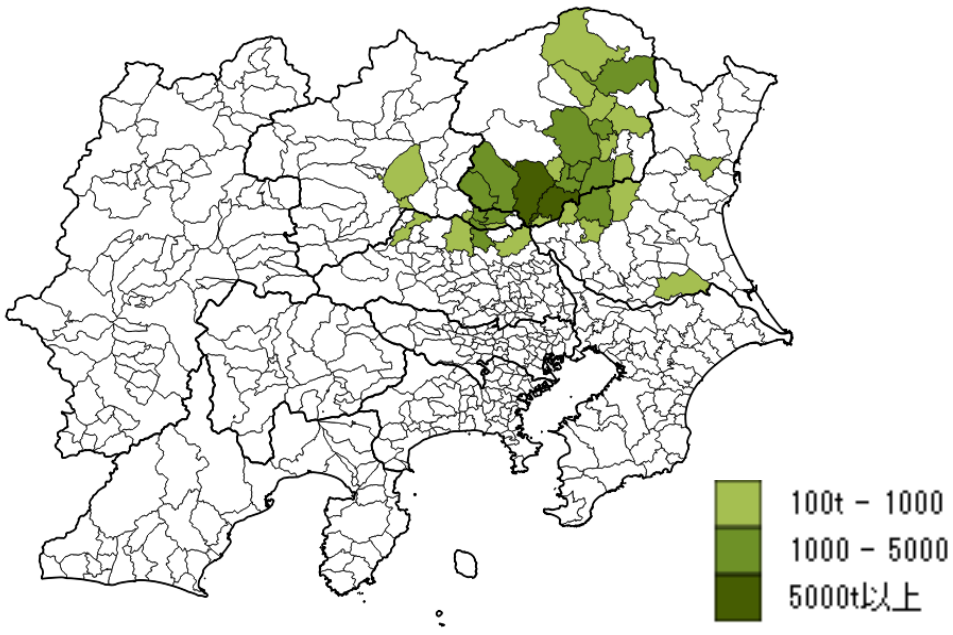


1　麦類（続き）

（２）麦類の生産動向　－作物統計調査結果から－（続き）

イ　二条大麦（続き）

市町村別収穫量（管内）（平成29年産）（100t以上）



管内上位10市町村

単位：t

順位	県	市町村	収獲量
1	栃木県	栃木市	8,740
2	栃木県	小山市	5,850
3	栃木県	大田原市	3,920
4	栃木県	佐野市	3,520
5	栃木県	足利市	2,800
6	栃木県	宇都宮市	2,000
7	群馬県	館林市	1,680
8	栃木県	高根沢町	1,540
9	群馬県	邑楽町	1,520
10	埼玉県	行田市	1,510

二条大麦の主な用途

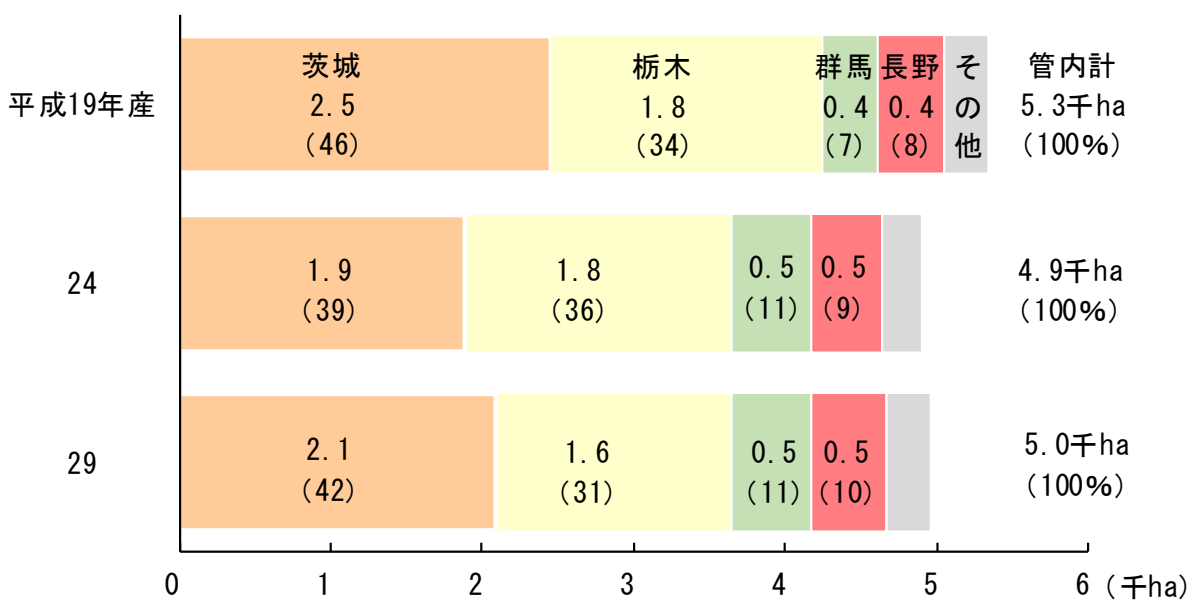
ビール、焼酎

ウ　六条大麦

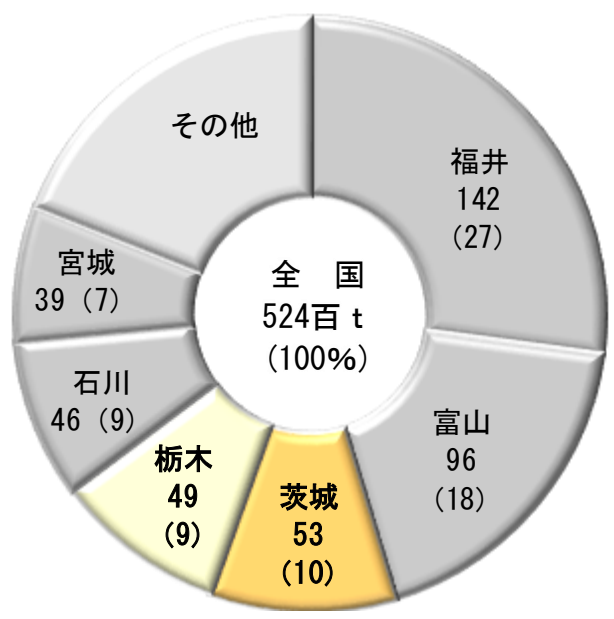
○　管内の六条大麦の作付面積（平成29年産）は4,960haで、24年産に比べ60ha（１％）増加しており、都県別にみると茨城県が2,090haで最も多く、次いで栃木県が1,560ha、群馬県が527haの順となっています。

○　六条大麦の都道府県別収穫量（平成29年産）をみると、茨城県が5,310ｔで全国３位、栃木県が4,910ｔで同４位となっています。

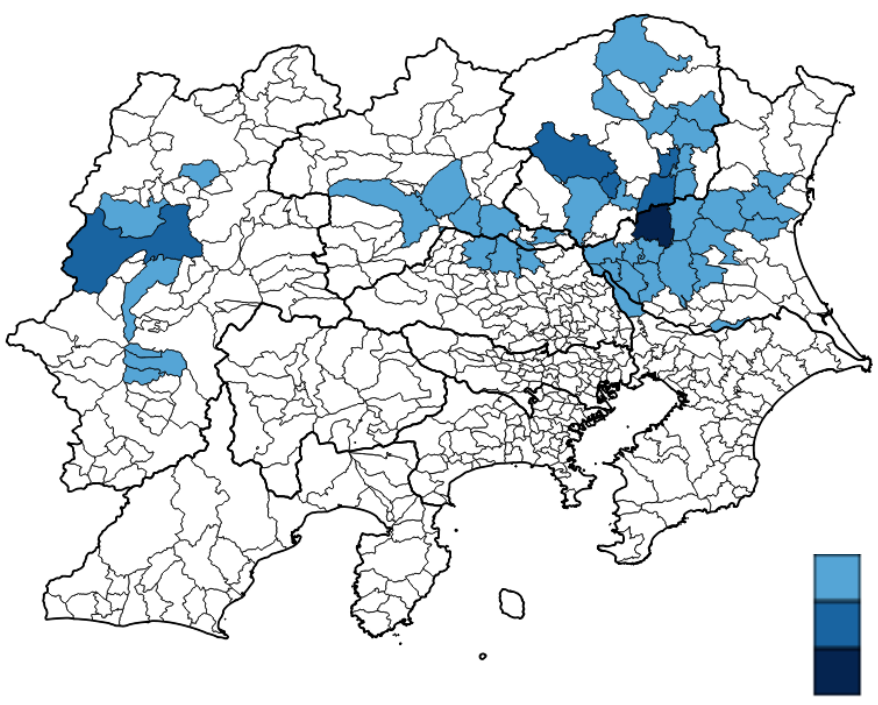
作付面積の推移（管内）



収穫量（平成29年産）



市町村別収穫量（管内）（平成29年産）（100t以上）



管内上位10市町村

単位：t

順位	県	市町村	収獲量
1	茨城県	筑西市	1,370
2	栃木県	壬生町	711
3	長野県	松本市	682
4	栃木県	芳賀町	678
5	栃木県	鹿沼市	549
6	栃木県	真岡市	508
7	栃木県	益子町	464
8	栃木県	下野市	451
9	群馬県	前橋市	379
10	群馬県	館林市	355

六条大麦の主な用途

麦茶、押し麦

２　豆類

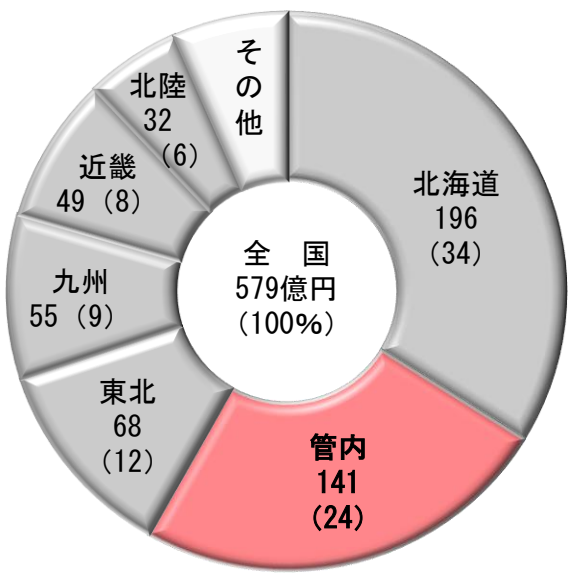
（１）豆類の産出額　－生産農業所得統計から－

ア　全国及び管内（平成28年）

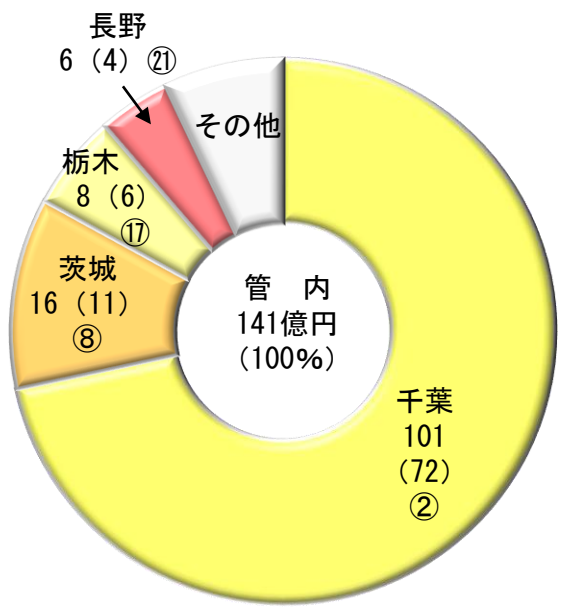
○　管内の豆類の産出額（平成28年）は141億円で、全国の約２割を占めています。
○　管内都県別にみると、千葉県が101億円（管内計に占める割合72%（全国２位））で最も多く、次いで茨城県が16億円（同11%（同８位））、栃木県が８億円（同６%）の順となっています。
○　品目別にみると、らっかせいが114億円で最も多く、次いで大豆が21億円の順となっています。

豆類の産出額（平成28年）

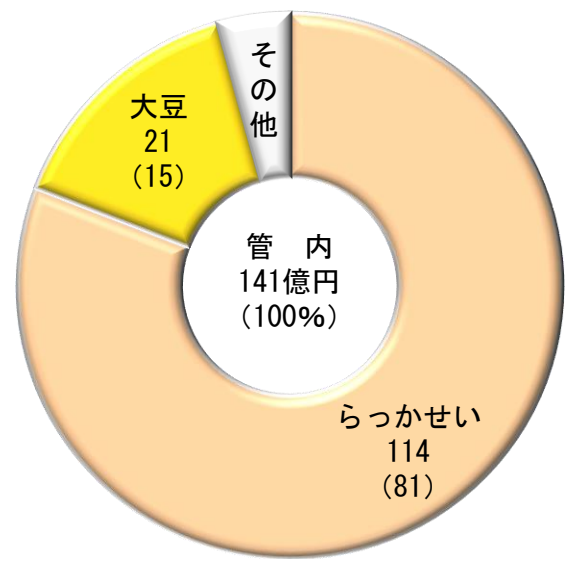
全国・農政局別



都県別（管内）



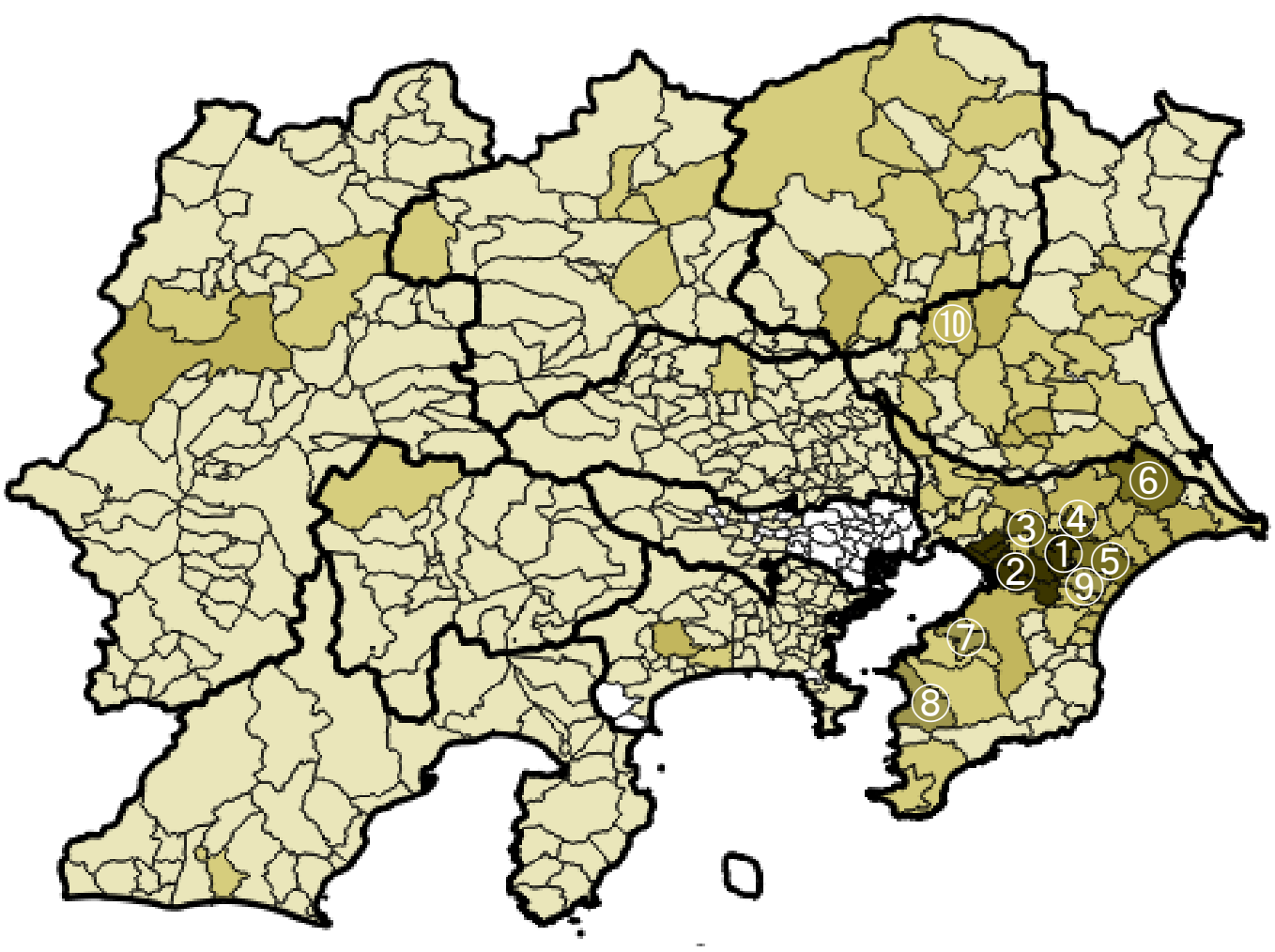
品目別（管内）



○数値は、都道府県順位

イ　市町村別農業産出額（推計）（平成28年）

豆類の産出額（市町村別）（平成28年）



管内上位10市町村（平成28年）

単位：億円

順位	都県	市町村	産出額
1	千葉県	八街市	25.2
2	千葉県	千葉市	10.6
3	千葉県	佐倉市	6.1
4	千葉県	富里市	6.0
5	千葉県	山武市	5.7
6	千葉県	香取市	5.4
7	千葉県	袖ケ浦市	4.2
8	千葉県	富津市	4.1
9	千葉県	東金市	3.5
10	茨城県	筑西市	2.8

- 産出額なし
- 3,000万円未満
- 3,000万 － 1億円
- 1億 － 3億円
- 3億 － 5億円
- 5億 － 10億円
- 10億円以上

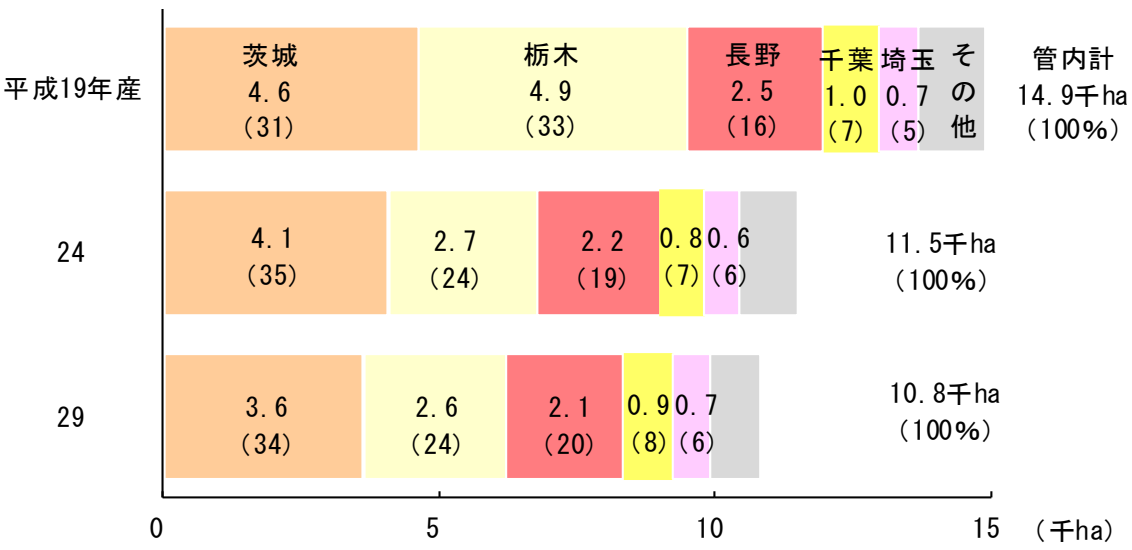
２　豆類（続き）

（２）豆類の生産動向　－作物統計調査結果及び特定作物統計調査結果から－

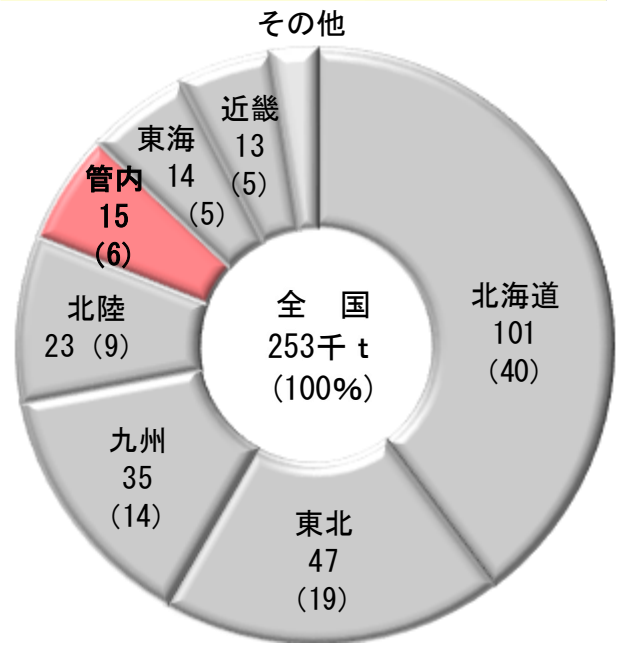
ア　大豆

○　管内の大豆の作付面積（平成29年産）は１万800haで、24年産に比べ700ha（６％）減少しており、都県別にみると茨城県が3,640haで最も多く、次いで栃木県が2,560ha、長野県が2,140haの順となっています。
○　管内の大豆の収穫量（平成29年産）は１万5,300ｔで全国の６％となっています。

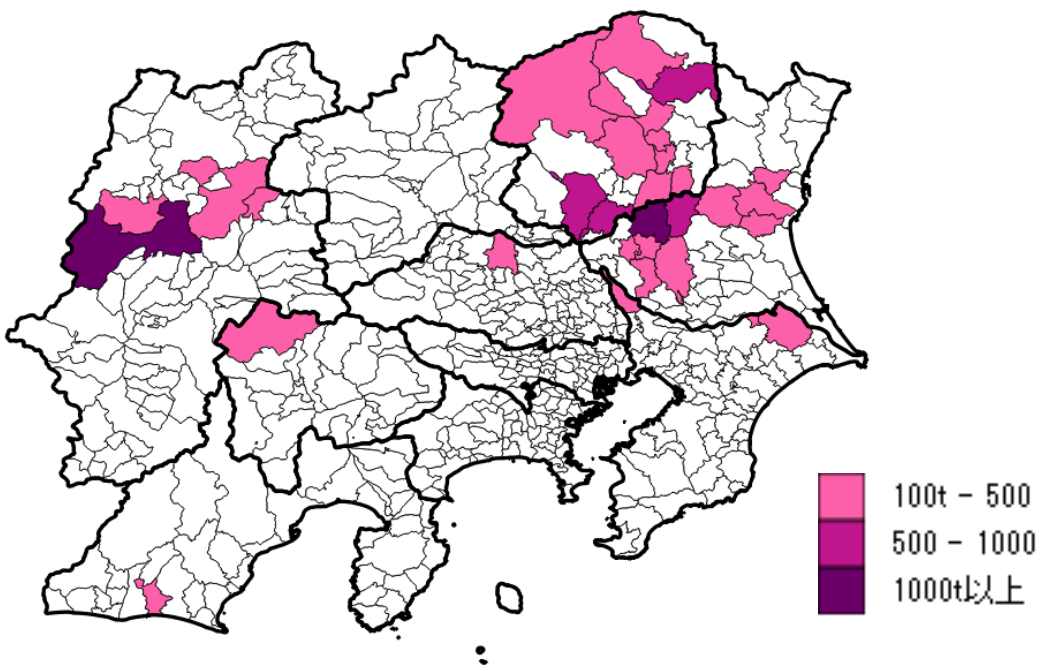
作付面積の推移（管内）



収穫量（平成29年産）



市町村別収穫量（管内）（平成29年産）（100t以上）



管内上位10市町村

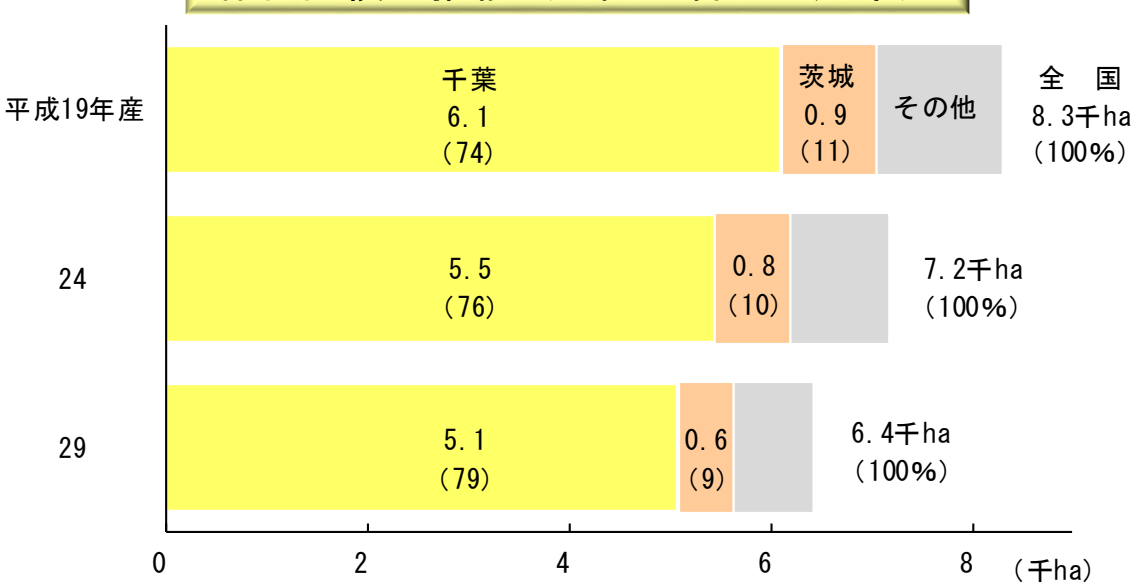
単位：t

順位	県	市町村	収獲量
1	茨城県	筑西市	1,550
2	長野県	松本市	1,190
3	茨城県	桜川市	707
4	栃木県	栃木市	579
5	栃木県	大田原市	524
6	栃木県	小山市	516
7	長野県	上田市	470
8	栃木県	さくら市	419
9	長野県	安曇野市	409
10	栃木県	高根沢町	370

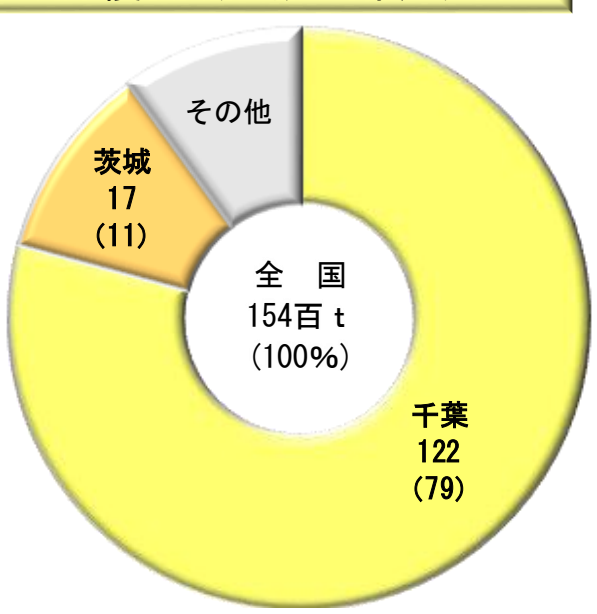
イ　らっかせい

○　管内主産県のらっかせいの作付面積（平成29年産）をみると、千葉県が5,080ha、茨城県が561haで、24年産に比べそれぞれ370ha（７％）、192ha（25%）減少しています。
　なお、千葉県の作付面積は全国の約８割を占めています。
○　管内主産県のらっかせいの収穫量（平成29年産）をみると、千葉県が１万2,200ｔで全国１位、茨城県が1,670ｔで同２位となっています。

作付面積の推移（全国・管内主産県）



収穫量（平成29年産）



３　工芸農作物

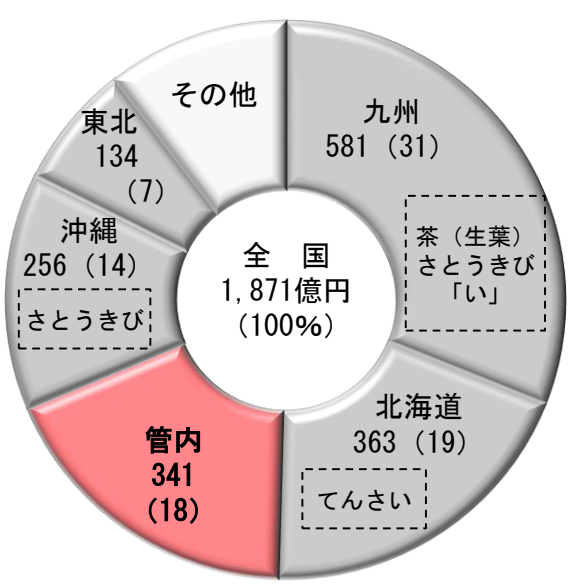
（１）工芸農作物の産出額　－生産農業所得統計から－

ア　全国及び管内（平成28年）

○　管内の工芸農作物の産出額（平成28年）は341億円で、全国の約２割を占めています。
○　管内都県別にみると、静岡県が201億円（管内計に占める割合59%（全国４位））で最も多く、次いで群馬県が91億円（同27%（同５位））、埼玉県が16億円（同５%）の順となっています。
○　品目別にみると、茶が220億円で最も多く、次いでこんにゃくいもが97億円の順となっています。

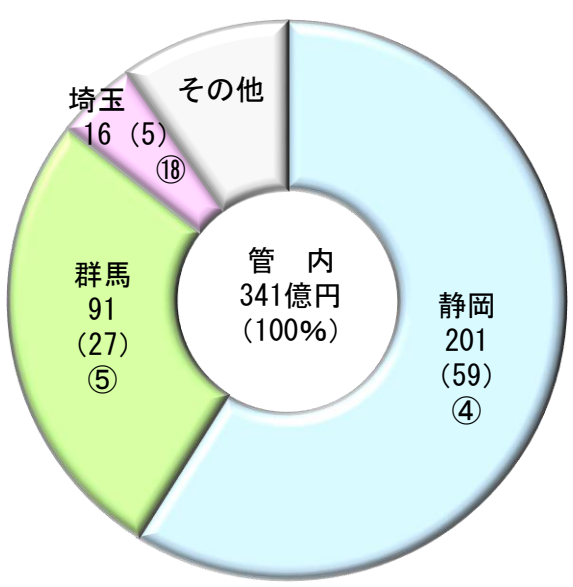
工芸農作物の産出額（平成28年）

全国・農政局別

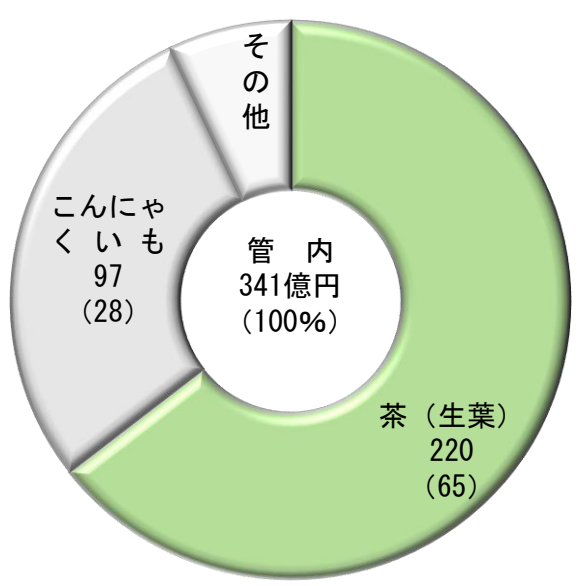


四角囲みは主な工芸農作物の品目である。

都県別（管内）



品目別（管内）

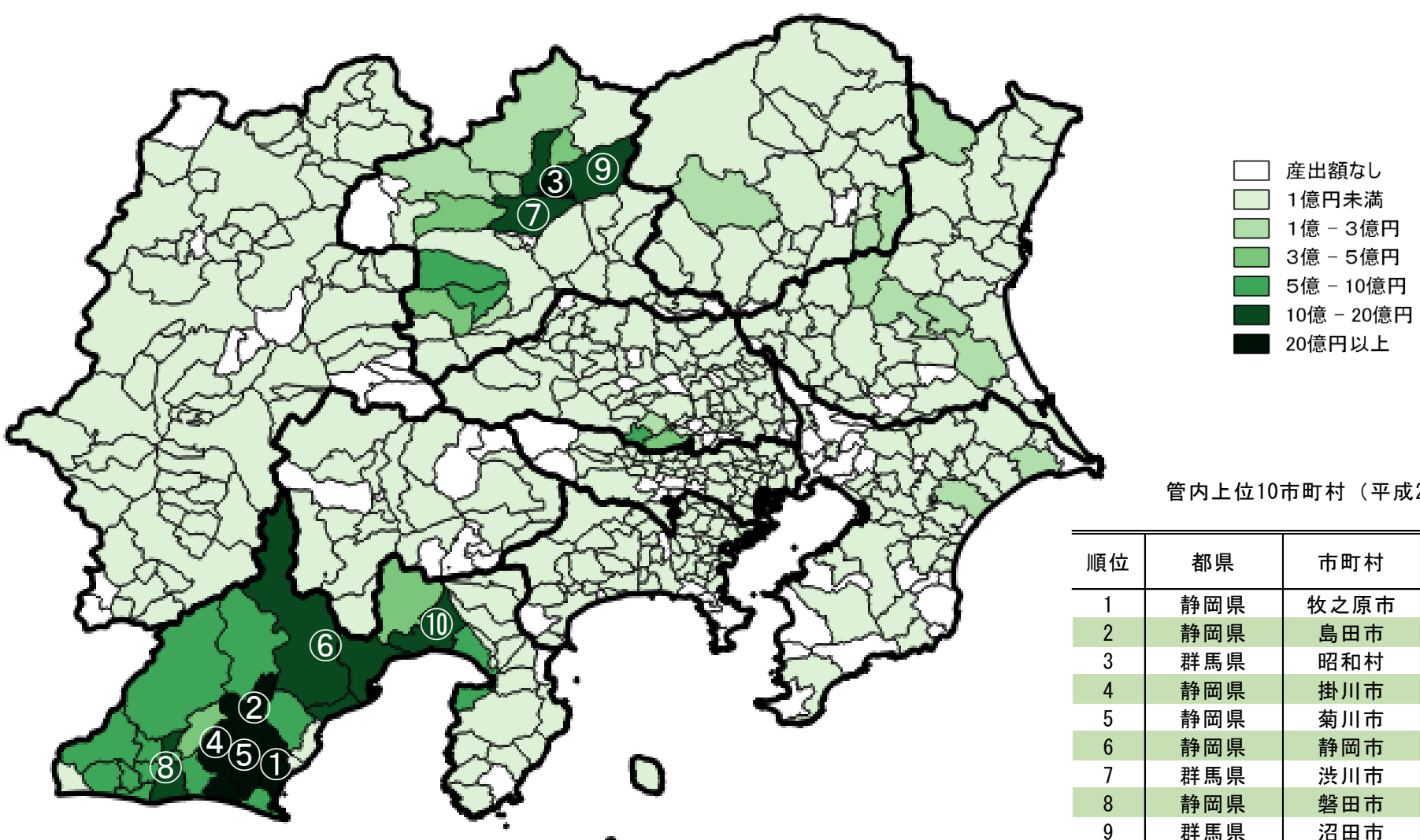


○数値は、都道府県順位

工芸農作物とは、嗜好用、油脂用、糖用などの原料に供する目的で栽培され、比較的長期にわたる加工、製造工程を経て製品にいたる農作物をいう。

イ　市町村別農業産出額（推計）（平成28年）

工芸農作物の産出額（市町村別）（平成28年）



管内上位10市町村（平成28年）

単位：億円

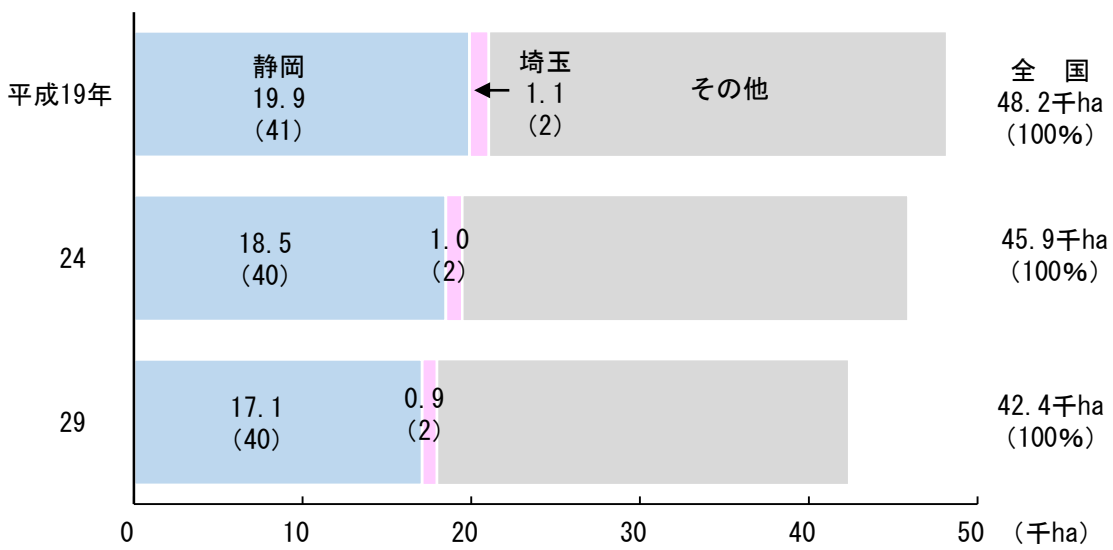
順位	都県	市町村	産出額
1	静岡県	牧之原市	33.8
2	静岡県	島田市	31.2
3	群馬県	昭和村	27.9
4	静岡県	掛川市	23.5
5	静岡県	菊川市	21.3
6	静岡県	静岡市	18.2
7	群馬県	渋川市	17.8
8	静岡県	磐田市	15.4
9	群馬県	沼田市	13.5
10	静岡県	富士市	11.8

３　工芸農作物（続き）

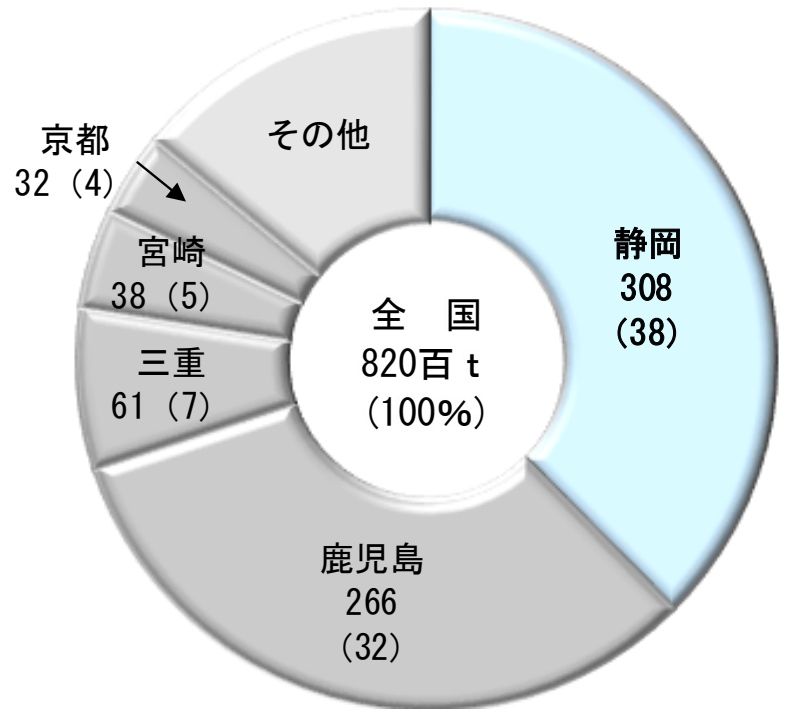
（２）茶の生産動向　－作物統計調査結果から－

○　管内主産県の茶の栽培面積（平成29年）をみると、静岡県が１万7,100ha、埼玉県が871haで、24年産に比べ、それぞれ1,400ha（８％）、90ha（９％）減少しています。
　なお、静岡県の栽培面積は全国の約４割を占めています。
○　管内主産県の荒茶生産量（平成29年産）をみると、静岡県が３万800ｔで全国１位となっています。

栽培面積の推移（全国・管内主産県）



荒茶生産量（平成29年産）



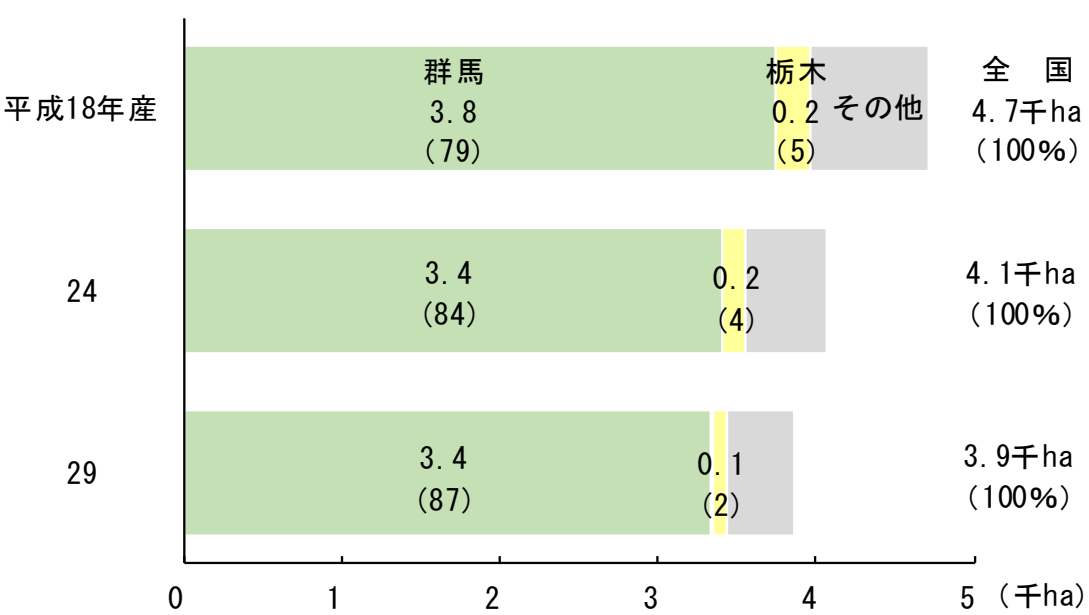
注：平成29年産「荒茶生産量」は、概数値である。

「荒茶」とは、茶葉（生葉）を蒸熱、揉み操作、乾燥等の加工処理を行い製造したもので、仕上げ茶として再製する以前のものをいう。

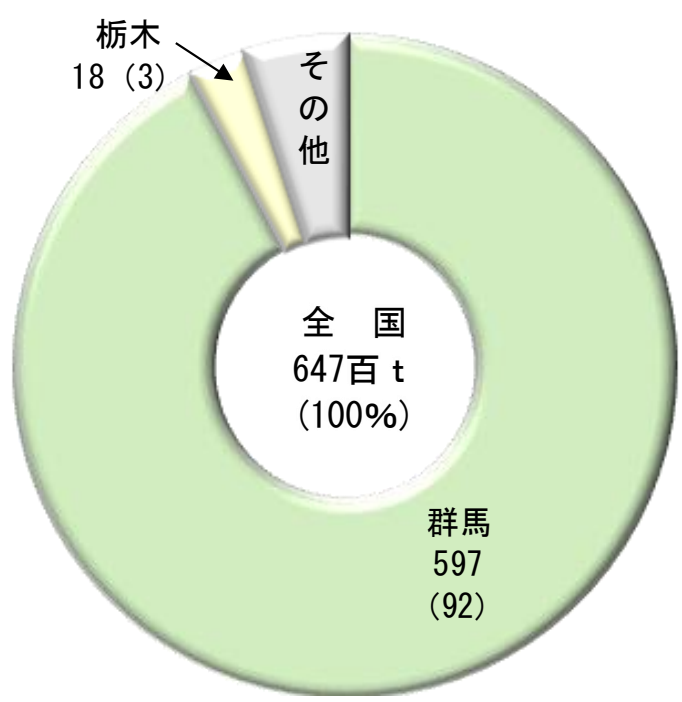
（３）こんにゃくいもの生産動向　－特定作物統計調査結果から－

○　管内主産県のこんにゃくいもの栽培面積（平成29年産）をみると、群馬県が3,350ha、栃木県が95haで、24年産に比べ、それぞれ60ha（２％）、55ha（37%）減少しています。
　なお、群馬県の栽培面積は全国の約９割を占めています。
○　管内主産県のこんにゃくいもの収穫量（平成29年産）をみると、群馬県が５万9,700ｔで全国１位、栃木県が1,820ｔで同２位となっています。

栽培面積の推移（全国・管内主産県）



収穫量（平成29年産）



注：平成29年産は、概数値である。

利用にあたって

1　この資料は、農林水産省統計部が作成又は実施している「生産農業所得統計」、「作物統計調査」及び「特定作物統計調査」を基に作成したものです。

2　関東農政局管内

関東農政局管内とは、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県及び静岡県の10都県です。

3　統計調査の概要

(1)　生産農業所得統計

ア　統計の目的

農産物の産出額及び所得を推計し、農業生産の実態を価値量的な面から把握して、農政の企画・推進のための資料を整備することを目的としています。

イ　推計方法

本統計は、都道府県を推計単位とし、農産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて、生産された農産物の価値額を推計しています。

(2)　市町村別農業産出額（推計）

ア　作成の目的

都道府県別農業産出額を農林業センサス等を用いて市町村別に按分することにより推計した市町村別農業産出額は、農政の企画やその実行のフォローアップに資するための資料を提供することを目的としています。

イ　推計方法

平成28年生産農業所得統計（都道府県別推計）において推計した都道府県別農業産出額（品目別）を2015年農林業センサス又は平成28年産作物統計調査を用いて市町村別に按分し、市町村別農業産出額（推計）を作成しています。

(3)　作物統計調査及び特定作物統計調査

ア　調査の目的

各作物の生産に関する実態を明らかにすることにより、食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料、各作物に関する生産振興に資する各種事業（強い農業づくり交付金等）の推進のための資料等とすることを目的としています。

イ　調査の対象

(ｱ)　作付（栽培）面積調査

調査対象作物を取り扱っている全ての農協等の関係団体

(ｲ)　収穫量調査

ａ　麦類、豆類及びこんにゃくいも

調査対象作物を取り扱っている全ての農協等の関係団体及び2015年農林業センサスにおいて、調査対象作物を販売目的で作付けした農業経営体から無作為に抽出した農業経営体

ｂ　茶

荒茶工場から無作為に抽出した標本荒茶工場

4　この統計調査結果の詳細は、農林水産省又は関東農政局ホームページ中の「統計情報」で御覧いただけます。

農林水産省ホームページ ＞ 統計情報 【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/ 】

関東農政局ホームページ ＞ 統計情報 【 http://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/ 】

5　この資料に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

関東農政局　統計部　統計企画課　　TEL:048-740-0058（直通）　FAX:048-740-0086